



## 外国出張報告書

平成 27 年 3 月 10 日

1. 出張国名           タイ
2. 出張月           平成 27 年 2 月
3. 出張目的           トウガラシ病害虫総合防除（IPM）研究推進のための研究打合せ及び  
圃場試験：B

#### 4. 成果の概要

トウガラシのウイルス病を媒介する微小害虫の防除技術を開発するために、土着天敵を定着・増殖させるコンパニオン植物候補を選定することを目的に、カンチャナブリ園芸研究センターでの調査を行った。

昨年 6 月定植の雨季の試験に引き続き、12 月上旬に定植したトウガラシ露地圃場は、約 40m 四方に 5×5 のブロックを設定し、ラテン方格法に則り 4 種類のコンパニオン植物および対照区（トウガラシ）の区が 5 つずつ設定されている。

各区のトウガラシおよびコンパニオン植物 5 株ずつから叩き落とし法によって昆虫類を採集し、トウガラシおよびコンパニオン植物の草丈等の生育調査を行った。

得られた昆虫類はバンコクのタイ農業局植物防疫所に持ち帰り、エタノールで洗い出すことによりフィルターペーパー上に採集し、害虫数・天敵数の計測を行った。